

令和元年度障害学生支援実務者育成研修会(応用プログラム) カリキュラム

(前期:9月17日、18日) (後期:12月10日)

研修日	タイムスケジュール		形式	プログラム名	目的
1日目	9:30-9:45	15	—	受付	—
	9:45-9:50	5	—	事務連絡	連絡事項の案内、講師紹介
	9:50-9:55	5	—	趣旨説明	・本研修の全体目的と研修概要を理解する。
	9:55-11:05	70	講義	プログラム① 障害学生支援のための学内ネットワーク構築に関する基本的な考え方とマネジメント	・障害学生支援担当者として、障害学生のニーズを理解した上で、受け入れ体制の整備や支援のための資源の確認・確保、関係者・学内関係部局との協議・情報共有などの学内ネットワーク構築に向けての基本的な考え方、障害学生支援のマネジメントを担当する上での課題と解決策などについて理解する。
	11:05-11:20	15	—	演習の流れについて	・研修の全体の流れと各演習の目的と内容を理解する。
	11:20-12:20	60	—	昼食	—
	12:20-14:25	125	演習	プログラム② (演習1)合理的配慮の決定過程1	・支援計画を策定する能力を身に付ける。 ・支援計画を実行に移すために、障害学生・保護者・学内関係部局との連携・協議、情報共有など学内マネジメントを実践することができるスキルを身に付ける。
	14:25-14:40	15	—	休憩	—
	14:40-16:45	125	演習	プログラム③ (演習2)合理的配慮の決定過程2	・支援計画を策定する能力を身に付ける。 ・支援計画を実行に移すために、障害学生・保護者・学内関係部局との連携・協議、情報共有など学内マネジメントを実践することができるスキルを身に付ける。
	16:45-16:50	5	—	宿題について	
16:50-16:55	5	—	事務連絡	連絡事項の案内	
2日目	9:30-9:45	15	—	受付	—
	9:45-9:50	5	—	事務連絡	—
	9:50-11:55	125	演習	プログラム④ (演習3)合理的配慮の決定過程3	・支援計画を策定する能力を身に付ける。 ・支援計画を実行に移すために、障害学生・保護者・学内関係部局との連携・協議、情報共有など学内外マネジメントを実践することができるスキルを身に付ける。
	11:55-12:55	60	—	昼食	—
	12:55-15:00	125	演習	プログラム⑤ (演習4)基本的支援体制・環境整備	・学内の支援体制・環境整備・支援人材確保のためのノウハウを修得する。
	15:00-15:10	10	—	休憩	—
	15:10-16:45	95	演習	プログラム⑥ (演習5)取組課題の検討・共有	・ここまでのプログラムで得られた知識や気づきを踏まえて、所属校で実践する「取組課題」を明確化し、約2か月間の取組への目的意識を高める。
16:45-16:50	5	—	事務連絡	連絡事項の案内	
研修日	タイムスケジュール		形式	プログラム名	目的・内容
3日目	9:25-9:45	20	—	受付+レポート回収	—
	9:45-9:50	5	—	事務連絡	—
	9:50-11:55	125	演習	プログラム⑦ 取組課題の報告・検討1	・取組課題の報告や検討を通じて、多様な視点や知見の共有を図る。
	11:55-12:55	60	—	昼食	—
	12:55-13:55	60	発表・評価	プログラム⑧ 協議課題の全体発表・評価	・午前中の検討結果を全体発表することにより、優れた取組に対する知見の共有化を図る。
	13:55-14:15	20	—	休憩	—
	14:15-15:45	90	演習	プログラム⑨ 取組課題の報告・検討2	・取組課題の報告や検討を通じて、多様な視点や知見の共有を図る。 ・再評価・検討を行ない、今後の支援活動や今後の課題発見に結びつく手がかりを得る。
	15:45-16:15	30	総括	プログラム⑩ 振り返り・まとめ	・講師からのアドバイスから、取組課題の改善や新たな取組への手がかりを得る。 ・支援の現場での取組などにつながるポイントを学ぶ。
	16:15-16:20	5	—	終了挨拶・事務連絡	連絡事項の案内

前期(1日目) 受付開始9時30分、研修9時45分～16時55分

前期(2日目) 受付開始9時30分、研修9時45分～16時50分

後期(3日目) 受付開始9時25分、研修9時45分～16時20分